

開催日時 平成28年10月19日(水)
午後2時00分から午後4時30分まで

開催場所 市役所 教育委員会室

出席者 中内委員長、高橋副委員長、権田委員、橋本委員、林委員、川田委員、名雲委員、樋口委員

欠席者 日吉委員、宮瀧委員

事務局 向野教育長、小澤生涯学習部長、大寺社会教育課長、吉田主幹、石塚主査

傍聴者数 0名

議 題

1 市指定文化財の新指定について(答申)

市指定文化財の新指定として、平成28年5月19日付、狭教社発第45号で、狭山市教育委員会から狭山市文化財保護審議会へ諮問した東三ツ木薬師堂「木造薬師三尊像並びに十二神将像」と「堀兼神社(富士浅間社)本殿厨子 附 棟札1枚」の2件について、狭山市文化財保護審議会から指定することが妥当であるとする答申書が教育長に手渡された。

議 題

2 平成29年度の事業予定について

資料に基づき事務局より説明を行う。次のとおり質疑等があったが、資料のとおり承認される。

質 疑

委員 七曲井の除草管理は、今年度と同様、民間業者に委託するとのことだが、今宿遺跡や影隠し地蔵などと同じように、地元自治会に委託することはできないのか。

事務局 七曲井は深い挿鉢状の井戸であるため、転落の危険性があり、安全面から考えると民間業者委託の方が妥当と考えられる。

委員 了解した。

委員 民俗芸能の保存・継承についてであるが、補助金交付以外に何か方法はないのか。

事務局 小中学生を対象としたお囃子講座などの案があるが、希望者が集まるかどうか難しい。

委員 保存会が小学校の総合学習で講座を行っている事例もあるが、継続的に行うためには課題が多い。川越市のように大きな祭りがあるところは、小さいころから祭りに参加するのが当たり前になっている。そのような方向性を持たせることができれば良いのだが。

事務局 今後検討していきたい。

委員 廣瀬神社の大ケヤキは現在どのような状況にあるのか。昨年度も樹勢回復工事を実施しているが、今後どのような対応を考えているのか。

事務局 廣瀬神社の大ケヤキについては、今年度も緊急対応の県費補助金により1号木の樹勢回復工事を実施する予定であったが、台風により2号木の太枝が落下し、神社脇の家屋の塀が一部破損した。2号木は道路に面しているため、安全性の確保からも、今年度は張り出した枝の処理を実施するべきと考えるが、近いうちに樹木医及び神社と検討する予定である。また、1号木については来年度以降も樹勢回復工事を行う予定であるが、1号木脇にデッキ状の通路を設けるなど、地盤の硬化を防止する抜本的な方策を考える必要がある。

委員 了解した。

議 題

3 その他報告

資料に基づき事務局より説明を行う。次のとおり質疑等があった。

質 疑

委員 来年度実施予定の狭山工業団地拡張計画事業地内の発掘調査であるが、現在どのような状況にあるのか。

事務局 本年度5月以降、事業予定地総面積の1/2程度の試掘調査を実施し、奈良・平安時代の竪穴住居跡40軒、掘立柱建物跡1棟、溝6条、土壇92基が検出されている。11月上旬に3回目の試掘調査を行う予定であり、今後も増加する可能性が高い。平成29年度は、遺構が検出された区域のうち、15,000㎡を対象として発掘調査を実施する。調査対象区域については、調整中である。

委員 大きな事業となるが、計画性をもって、しっかり実施していただきたい。